

(お知らせ)

平成30年12月6日
防 衛 省

四国沖における米軍機の乗員の搜索救助に係る災害派遣について (09時00分現在)

※数値等は速報値であり、今後変わることがある。

1. 概要

平成30年12月6日(木)午前1時42分頃、高知県の室戸岬の南南東約55マイル(約99km)付近の海上において、米海兵隊岩国飛行場所属のFA-18×1機(乗員2名)及びKC-130×1機(乗員5名)が空中接触し、墜落したものを。

乗員の搜索救助に係る災害派遣要請が航空自衛隊中部航空方面隊司令官に対してなされた。

2. 防衛省・自衛隊の対応

(1) 活動部隊 海 自 第24航空隊(小松島)、第31航空群(岩国)、
ちよだ、やまゆき、せとゆき
空 自 浜松救難隊(浜松)、新田原救難隊(新田原)、
芦屋救難隊(芦屋)

(2) 活動規模 航空機 10機
艦 艇 3隻

(3) 主な対応状況

【6日(木)】

03時30分 第5管区海上保安本部長から中部航空方面隊司令官に対して、搜索救助に係る**災害派遣要請**。

04時06分 浜松救難隊のUH-60×1機が搜索救助活動のため、現地に向け基地を離陸。じ後、搜索救助活動を開始。

04時08分 新田原救難隊のU-125×1機が搜索活動のため、現地に向け基地を離陸。じ後、搜索活動を開始。

04時10分 新田原救難隊のUH-60×1機が搜索救助活動のため、現地に向け基地を離陸。じ後、搜索救助活動を開始。

04時23分 第24航空隊のSH-60×1機が搜索救助活動のため、現地に向け基地を離陸。じ後、搜索救助活動を開始。

04時29分 浜松救難隊のU-125×1機が搜索活動のため、現地に向け基地を離陸。じ後、搜索活動を開始。

04時59分 第31航空群のUS-2×1機が搜索活動のため、現地に向け基地を離陸。じ後、搜索活動を開始。

05時40分 第24航空隊のSH-60×1機が搜索救助活動のため、現地に向け基地を離陸。じ後、搜索救助活動を開始。

05時43分 第24航空隊のSH-60が要救助者1名(FA-18の乗員)を収容。

06時23分 浜松救難隊のUH-60×1機が搜索救助活動のため、現地に向け基地を離陸。じ後、搜索救助活動を開始。

- 06時29分 芦屋救難隊のU-125×1機が搜索活動のため、現地に向け基地を離陸。じ後、搜索活動を開始。
- 07時10分 第24航空隊のSH-60×1機が要救助者の搬送のため基地を離陸。

- ※ 潜水艦救難母艦「ちよだ」が現場へ向け進出。じ後、搜索救助活動を開始。
- ※ 練習艦「せとゆき」、「やまゆき」が現場へ向け進出中。